

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 8 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県新潟市東区榎町57番地

氏名 株式会社 北越エンジニアリング
代表取締役社長 平石 忠浩

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-273-4134

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 北越エンジニアリング
事業場の所在地	管内
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	総合工事業
②事業の規模	資本金 150,000,000 円
③従業員数	161 名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	廃プラスチック類 → 破碎 → 再生利用 紙くず → 再生利用 金属くず → 破碎 → 再生利用または埋立 ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず → 破碎 → 埋立 がれき類 → 破碎 → 再生利用 混合廃棄物 → 分別、破碎 → 埋立 石綿含有産業廃棄物 → 埋立



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役社長
 ↓
 廃棄物担当役員
 ↓
 廃棄物管理責任者
 ↓
 現場担当者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 (6 年度) 実績】								
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	金属くず	ガラスくず 他	がれき類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	
	排 出 量	18.40 t	0.30 t	5.91 t	1.00 t	1,444.74 t	-0.16 t	0.50 t	t
	産業廃棄物の種類								
	排 出 量	t	t	t	t	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)								
	産業廃棄物の種類の分別処理を実施。								
② 計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	金属くず	ガラスくず 他	がれき類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	
	排 出 量	15.00 t	0.20 t	4.00 t	0.50 t	1,300.00 t	0.10 t	0.30 t	t
	産業廃棄物の種類								
	排 出 量	t	t	t	t	t	t	t	t
	(今後実施する予定の計画)								
	現状の取り組みを継続して実施する。 がれき類の発生抑制に努める。								

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	発生する産業廃棄物について、種類ごとに分別を実施。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	現状の取り組みを継続して、実施する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状		【前年度（6年度）実績】							
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	金属くず	ガラスくず 他	がれき類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類									
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	金属くず	ガラスくず 他	がれき類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物		
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類									
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状		【前年度（6年度）実績】							
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	金属くず	ガラスくず 他	がれき類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類									
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	金属くず	ガラスくず 他	がれき類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物		
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類									
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	金属くず	ガラスくず 他	がれき類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	
		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
② 計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	金属くず	ガラスくず 他	がれき類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	金属くず	ガラスくず 他	がれき類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	金属くず	ガラスくず 他	がれき類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	
		全処理委託量	18.40 t	0.30 t	5.91 t	1.00 t	1,444.74 t	0.16 t	0.50 t
	優良認定処理業者への処理委託量	18.40 t	0.30 t	5.65 t	1.00 t	13.18 t	0.16 t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	0.26 t	t	1,431.56 t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
① 現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	金属くず	ガラスくず 他	がれき類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
委託基準を遵守できる処理業者を選定し、書面による契約を実施した。契約書類を複数人で確認し、適正な処理の委託に努めている。									

【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	金属くず	ガラスくず 他	がれき類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	
	全処理委託量	15.00 t	0.20 t	4.00 t	0.50 t	1,300.00 t	0.10 t	0.30 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	15.00 t	0.20 t	4.00 t	0.50 t	t	0.10 t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	1,300.00 t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(今後実施する予定の取組)									
<p>可能な限り、優良認定処理業者から委託先を選定する。 また、再利用可能な廃棄物については、再生利用業者への委託を推進する。 委託先処理業者には、定期的に現地確認を実施する。</p>									
※事務処理欄									

産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	株式会社 北越エンジニアリング 代表取締役社長 平石 忠浩	提出者の住所	新潟県新潟市東区榎町5 7 番地
事業場の名称	株式会社 北越エンジニアリング	事業場の所在地	管内
内容年度	7 年度		

(単位:トン)

廃棄物の種類	現状 ／ 計画	排出量 A	自社内での処理状況				委託先での処理状況					
			自己再生 利用量 B	うち熱 回収量 C	自己中間 処理 減量化量 D	自己最終 処分量 E	全処理 委託量 F	委託処理量のうち委託先毎の量				
								優良認定 処理業者 への処理 委託量 G	再生利用 業者への 処理 委託量 H	熱回収 認定業者 への処理 委託量 I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量 J	
廃プラスチック類	現状	18.40	0.00	0.00	0.00	0.00	18.40	18.40	0.00	0.00	0.00	
	計画	15.00	0.00	0.00	0.00	0.00	15.00	15.00	0.00	0.00	0.00	
紙くず	現状	0.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.30	0.30	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	
金属くず	現状	5.91	0.00	0.00	0.00	0.00	5.91	5.65	0.26	0.00	0.00	
	計画	4.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4.00	4.00	0.00	0.00	0.00	
ガラスくず他	現状	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.50	0.00	0.00	0.00	
がれき類	現状	1,444.74	0.00	0.00	0.00	0.00	1,444.74	13.18	1,431.56	0.00	0.00	
	計画	1,300.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,300.00	0.00	1,300.00	0.00	0.00	
混合廃棄物	現状	0.16	0.00	0.00	0.00	0.00	0.16	0.16	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.10	0.00	0.00	0.00	
石綿含有産業廃棄物	現状	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.30	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
合計	現状	1,471.01	0.00	0.00	0.00	0.00	1,471.01	38.69	1,431.82	0.00	0.00	
	計画	1,320.10	0.00	0.00	0.00	0.00	1,320.10	19.80	1,300.00	0.00	0.00	